



北より拓くキャリア教育

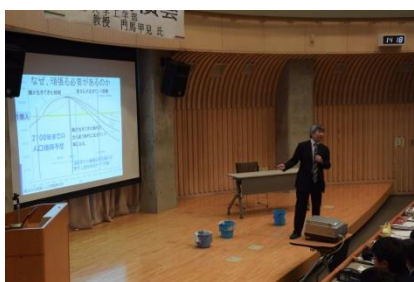
秋田県立大館国際情報学院高等学校 キャリア教育通信【第8号】

H29.1.12

【進学講演会：1・2年生】

12月15日(木)6校時に1年生全員に、7校時に2年生進学希望者を対象に、進学講演会を実施しました。講師の先生は、山形大学工学部教授門馬甲兒先生です。大学進学の意味や高校生のうちにして欲しいことを、それぞれの学年に応じて、わかりやすく講演していただきました。みなさんのお父さんやお母さんのころの社会とみなさんがこれから迎える社会の状況の違いから話が始まり、先生ご自身の経験を交えてのお話でした。人口減、人工知能の進歩・・・みなさんはこれからの社会をどう生き抜いていきますか？

「将来のために、いま自分がやるべきことは何か」、常に意識して行動したいですね。



【就職講話：2年生】

12月15日(木)7校時に2年生就職希望者へ、本校キャリアアドバイザー伊藤理絵先生からの就職講話を実施しました。現在の求人状況や社会が求める力など、高校生から社会人へどのように自分を高めていけばよいのか、どのように進路選択をしていけばよいのか等についてのお話がありました。コミュニケーション能力、責任感、積極性、資格取得、基礎学力・・・自分の社会人としての姿をどれだけ意識できるかが大切だと思います。2年3学期は3年0学期ともいわれます。早期のスタートを大切にしたいですね。

【生徒の感想】(一部抜粋)

- ・ 昨日の出前講座で地元の企業についていろいろと知ることができ、今日はそれをふまえた上で、どういう進路選択をするべきかを考え直すことができました。今の自分はこうなりたいとあっても、それははっきりしたものではないので、今後はそれを明確にできるように、企業について調べるなど、今からできる事を1つ1つやっていきたい。
- ・ 今日の講話を聞いて、企業が高校卒業者に求める能力について詳しく知り、今のうちから正しく身に付けていきたいと思いました。周りの人達と良好な関係を築いたり、仕事にやりがいを感じたりするためには、能力を高めることがとても大切だと思いました。